絶句（四季）　＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

春暁

春眠不レ覚レ暁ヲ
処処聞ニ啼□ヲ
夜来風雨ノ声
花落ツルコト知ルル多少

問一　この詩の詩型を、漢字四字で答えなさい。

問二　□に入る適切な一字を、次の**ア**～**エ**の中から選び、記号で答えなさい。

ア　烏　　**イ**　虫　　**ウ**　人　　**エ**　鳥

問三　二重傍線部**a**・**b**の語句の読み（現代仮名遣いを用いること）と意味を答えなさい。

問四　この詩の作者名「もうこうねん」を漢字で答えなさい。

問五　唐詩の流れを四つの時代に区分したとき、この詩の作者が生きた時代はどの時代か、漢字二字で答えなさい。

問六　この詩の第一句を書き下し文にしなさい。

問七　この詩の鑑賞を説明した次の文章の空欄に当てはまる語を、漢字一字で答えなさい。

春の季節をうたった詩で、詩人が繊細に［　　］覚を働かせて世界を捉えており、春の自然の音に満ちている。

学年	組	番号	氏名	得点

問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七
		a 読み 意味 b 読み 意味				

絶句（四季）　＊春暁

〔出題の意図と留意点〕　基礎テストである。唐詩について詩を、情景・心情を含め鑑賞し、詩人の繊細な感覚を読み取ってほしい。

☆解答例と配点

問一　五言絶句　〈５点〉
問二　**エ**　〈５点〉
問三　ａ　〔読み〕しょしょ　〔意味〕あちらこちらで　〈４点×４〉
ｂ　〔読み〕やらい　〔意味〕昨夜
問四　孟浩然　〈５点〉
問五　盛唐　〈５点〉
問六　春眠暁を覚えず　〈７点〉
問七　聴　〈７点〉
計50点

絶句（四季）　＊＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

江南ノ春

千里鶯啼キテ緑映レ紅ニ
水村山郭酒旗ノ風
南朝四百八十寺
多少ノ楼台煙雨ノ中

問一　この詩について、次の問いに答えなさい。

1　詩型を、漢字四字で答えなさい。

2　押韻する字を全て抜き出しなさい。

問二　この詩の作者について、次の問いに答えなさい。

1　作者名を漢字二字で答えなさい。

2　唐詩の流れを四つの時代に区分したとき、この詩の作者が生きた時代はどの時代か、漢字二字で答えなさい。

3　この詩の作者は、盛唐の杜甫を「老杜」と呼ぶのに対し、何と呼ばれるか答えなさい。

問三　二重傍線**a**・**b**の語句の意味を答えなさい。

問四　この詩について、次の問いに答えなさい。

1　第一・二句目は何を描いているか、簡潔に答えなさい。

2　第三・四句目は何を描いているか、簡潔に答えなさい。

問四		問三		問二	問一	
2	1	b	a	1	2	1
				2		
				3		

学年
組
番号
氏名
得点

絶句（四季）　＊＊　江南ノ春

〔出題の意図と留意点〕　標準テストである。基礎的な知識の問いも用意したが、ここでは詩の内容に即して、うたわれる主題を記述式で説明する設問を後半に置いた。条件の中で簡潔に解答を作成してもらいたい。

☆解答例と配点

問一　１　七言絶句　２　紅・風・中　〈４点×２〉

問二　１　杜牧　２　晩唐　３　小杜　〈４点×３〉

問三　ａ　多く（の）　ｂ　煙るように降る雨、霧雨　〈６点×２〉

問四　１　目の前に広がる江南地方の今の風景　〈９点〉

２　かつて王朝の都として栄えた想像の中の江南地方の風景　〈９点〉

計50点

絶句（四季）　＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

秋風引

何処秋風至　（何ノ処ヨリカ秋風至ル）
蕭蕭送雁群　（a蕭蕭トシテ雁群ヲ送ル）
朝来入庭樹　（朝来リ庭樹ニ入ル）
孤客最先聞　（b孤客最モ先ニ聞ク）

問一　この詩について、次の問いに答えなさい。

1　詩型を、漢字四字で答えなさい。

2　押韻する字を全て抜き出しなさい。

問二　二重傍線部**a**について、次の問いに答えなさい。

1　読みを、現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

2　意味を、次の**ア**～**エ**の中から選び、記号で答えなさい。

ア　激しく風が吹くさま　**イ**　暖かなさま　**ウ**　穏やかなさま　**エ**　もの寂しいさま

問三　二重傍線部**b**について、次の問いに答えなさい。

1　意味を答えなさい。

2　この詩では誰を指すか、答えなさい。

問四　第二句について、読む順番を解答欄の漢字の右横に算用数字で入れなさい。

学年	組	番号	氏名	得点

問四	問三		問二		問一	
	1		1		2	1
蕭蕭送二雁群一						
	2		2			

絶句（四季）　＊秋風引

〔出題の意図と留意点〕　基礎テストである。唐詩について詩を、情景・心情を含め鑑賞し、詩人の繊細な感覚を読み取ってほしい。

☆解答例と配点

問一　**1**　五言絶句　　**2**　群・聞　〈6点×2〉

問二　**1**　しょうしょう　**2**　エ　〈7点×2〉

問三　**1**　独りぼっちの旅人　**2**　作者　〈7点×2〉

問四　1・2・5・3・4　〈10点〉

計50点

絶句（四季）　＊＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

江雪

千山鳥飛(ブコト)絶(エ)
万径人蹤(ス)滅(エ)
孤舟蓑笠(ノ)翁
独(リ)釣(ル)寒江(ノ)雪

問一　この詩の詩型を、漢字四字で答えなさい。

問二　この詩の□に入る適切な一字を、次の**ア**～**エ**の中から選び、記号で答えなさい。

ア　生　**イ**　消　**ウ**　滅　**エ**　無

問三　二重傍線部の語句の読みと意味を答えなさい。読みは現代仮名遣いで答えること。

問四　この詩の作者について、次の問いに答えなさい。

１　この詩の作者名「りゅうそうげん」を漢字で答えなさい。

２　唐詩の流れを四つの時代に区分したとき、この詩の作者が生きた時代はどの時代か、漢字二字で答えなさい。

問五　この詩で、「鳥飛絶」、「人蹤□」したのはなぜか、十字以内で答えなさい。

学年	組	番号	氏名	得点

問一	問二	問三	問四		問五
		読み	１	２	
		意味			

絶句（四季）　＊＊　江雪

〔出題の意図と留意点〕　標準テストである。自然詠に優れた柳宗元の詩を用いた。基礎的な知識の問いも用意したが、ここでは詩の内容に関する記述式の問いを後半に設けた。条件の中で簡潔に解答を作成してもらいたい。

☆解答例と配点

問一　五言絶句　〈６点〉

問二　**ウ**　〈６点〉

問三　〔読み〕じんしょう　〔意味〕人の足跡　〈８点×２〉

問四　**1**　柳宗元　**2**　中唐　〈６点×２〉

問五　雪が降ったから。（八字）　〈10点〉

計50点